

環境調査結果のお知らせ

令和元年12月16日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温18~20℃、塩分34~35、溶存酸素量6~7mg/lでした。
透明度は5~9mで、有毒・有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温17.8~19.5℃、塩分33.6~34.9でした。前回調査時(R1.11.14)と比較して、水温は表層から全層で3.2℃下降しました。塩分は全層で0.9~1.2上昇しました。

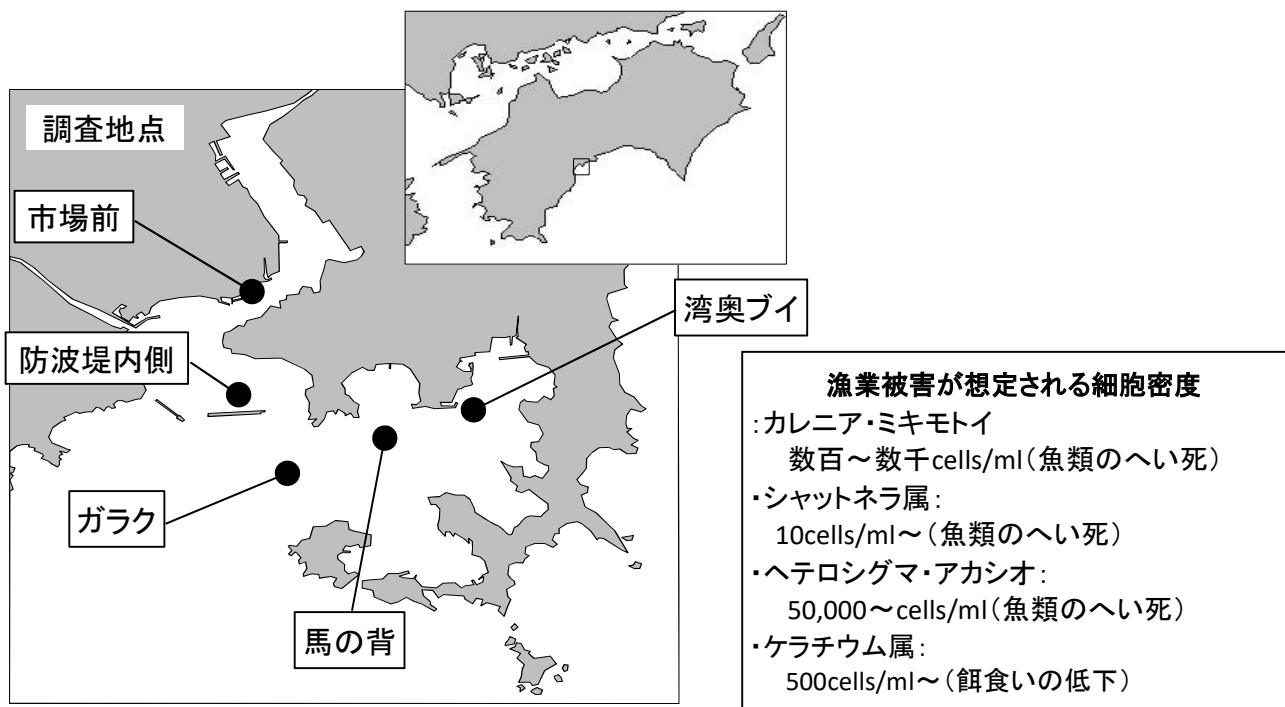
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量6.0~7.0mg/lでした。
前回調査時(R1.11.14)と比較して、全層で0.9~1.3mg/l増加しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は5.0~8.5mでした。
検鏡の結果、有毒・有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。



令和元年12月16日

表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.11.14)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	18.8	19.1	19.4	17.9	19.1	22.3	▲ 3.2	17.1
2m	18.9	19.1	19.4	17.9	19.1	22.3	▲ 3.2	17.2
5m	18.9	19.1	19.4	18.0	19.1	22.3	▲ 3.2	17.5
10m	18.8	19.0	19.5	17.9	19.1	22.3	▲ 3.2	—
B-1m	18.7	19.0	19.5	17.8	19.1	22.3	▲ 3.2	17.8

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.11.14)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	34.9	34.8	34.7	33.6	34.8	33.6	1.2	33.8
2m	34.9	34.7	34.7	34.1	34.8	33.8	1.0	33.9
5m	34.8	34.8	34.8	34.3	34.8	33.8	1.0	34.1
10m	34.8	34.8	34.8	34.3	34.8	33.9	0.9	—
B-1m	34.8	34.8	34.8	34.3	34.8	33.9	0.9	34.3

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R1.11.14)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.5	6.3	6.3	7.0	6.4	5.5	0.9	6.8
2m	6.4	6.0	6.2	6.0	6.2	5.3	0.9	6.7
5m	6.4	6.0	6.2	6.8	6.2	5.1	1.1	6.5
10m	6.4	6.1	6.4	6.8	6.3	5.0	1.3	—
B-1m	6.1	6.0	6.6	6.9	6.2	4.9	1.3	6.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.5	24.6	16.7	15.3	11.6
透明度	7.0	6.0	8.5	5.0	2.5
前回(11/14)	3.5	4.5	5.0	4.0	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ヘテロシグマ・アカシオ	ケラチウム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	1
	5m	0	0	0	0	2
馬の背	0m	0	0	0	0	1
	2m	0	0	0	0	3
	5m	0	0	0	0	2
ガラク	0m	0	0	0	0	2
	2m	0	0	0	0	2
	5m	0	0	0	0	2
津波防波堤内側	0m	0	0	0	0	2
	2m	0	0	0	0	2
	5m	0	0	0	0	2
市場前	0m	0	0	0	0	5
	2m	0	0	0	0	2
	5m	0	0	0	0	1